

宇都宮短期大学音楽科

第14回リカレント教育のための音楽研修会

IMAI
AKIRA



Program

- ・モーツァルト：ソナタより抜粋
- ・モーツァルト：4手によるクラヴィーアのための作品より
〔共演：田島恵理〕

2026

6/6 土

宇都宮短期大学 須賀友正記念ホール

開演 14:00 〔開場 13:30〕

一般 1,500円 学生・生徒 1,000円

▼お申し込みはこちら



～モーツァルト時代における記譜の作法～

ウィーン国立音楽大学終身名誉教授

今井 顕

モーツァルトピアノ・ソナタ集

出版記念講座

「原典版楽譜」の限界と

その活用ガイド



今井顕先生校訂の原典版《モーツァルトピアノ・ソナタ集1》が音楽之友社より刊行されました。

この楽譜の特徴、そして校訂の際の苦労話を紹介します。

終演後、サイン会および出版楽譜の販売を行います。

MOZART

主催：宇都宮短期大学音楽科

後援：一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会（ピティナ） 株式会社 音楽之友社

栃木県宇都宮市下荒針町長坂3829 TEL 028-648-2331 (代)

オープンキャンパス
同時開催

第14回リカレント教育のための音楽研修会

今井顕先生 モーツァルト ピアノ・ソナタ集出版記念講座によせて



宇都宮短期大学学長
須賀 英之

地域の音楽指導者や音楽の途を志す方、クラシック音楽を愛する方に、上質な音楽と学びの場をお届けする「リカレント教育のための音楽研修会」は、毎回ご好評をいただいているシリーズです。

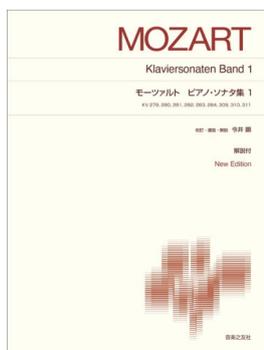
今回は、長年ウィーンを拠点に活躍され、オーストリア政府より名誉教授の称号を授与された今井顕先生をお迎えし、《モーツァルトピアノ・ソナタ集出版記念》講座を開催いたします。今井先生が校訂を手がけられた原典版の出版を記念する企画であり、全国で出版後初の講座となります。国際派ピアニストとして内外で高い評価を受けるとともに、ヨーロッパの音楽出版社における原典版楽譜の編集にも携わるなど、今井先生のご活動は多岐にわたります。通算25年に及ぶヨーロッパ滞在で培われた豊かな経験は、先生の音楽に独自の深みと味わいをもたらしています。

今年は、モーツァルト生誕270周年という記念すべき年でもあります。このメモリアルイヤーに、そのピアノ・ソナタの魅力をあらためて見つめ直し、演奏や指導、学習に新たな広がりをもたらす機会となれば幸いです。

Profile



ピアニスト。16歳で渡欧、その後、長期にわたりウィーンを本拠地として活動した。ウィーン古典派の演奏と演奏解釈研究の第一人者である故パウル・バドゥーラ=スコダの薫陶を受け、師の片腕として信頼されていた。1981年ウィーン国立音楽演劇大学のピアノ専攻科における日本人初の指導者として抜擢され、数多くのピアニストを育成。ヨーロッパ滞在中の音楽分野における業績と尽力に対しオーストリア政府より名誉教授の称号を授与された。1995年に帰国、国立（くにたち）音楽大学大学院にて後輩の育成に携わる。同大学名誉教授および本学客員教授。



〔音楽之友社 2026年2月26日刊〕

作曲家の存命中に出版された初版の楽譜を重視し、「作品の最終的な姿」を再現するよう努めた。装飾音など校訂者による奏法の提案は脚注として表示。原典版として信頼できる楽譜となっている。

最大の特徴は、強拍により強い指を配置するなど、音楽の抑揚を自然に表現できるよう熟考された運指。複数の運指が提案されている箇所では、自分に合った運指を選ぶことができる。ピアノ初心者や指導者が、自身や生徒それぞれの手に合わせた運指を探す助けとなるだろう。

モーツァルト演奏の伝統を継承する今井氏による、音楽の抑揚やトリル、アーティキュレーションなどについて記述した解説も必読。

第1巻にはピアノ・ソナタ第1～9番を収載。



講座のお申込みは
こちら▶



1900年創立の伝統と先進 学校法人 須賀学園



宇都宮共和大学シティライフ学部
宇都宮シティキャンパス



宇都宮共和大学子ども生活学部
長坂キャンパス



宇都宮短期大学音楽科
長坂キャンパス



宇都宮短期大学附属高等学校
宇都宮短期大学附属中学校
睦町キャンパス



須賀学園教育会館
睦町キャンパス